

目次

1	はじめに	3 p
2	現状と課題	3 p
(1)	地方自治体を取り巻く状況	3 p
①	地方分権の進展	3 p
②	厳しい財政状況	3 p
③	職員の削減	3 p
④	人材育成基本方針	4 p
(2)	若者の意識	4 p
①	グループメンバーの意見	4 p
②	困った新入社員とは	4 p
(3)	若手職員を取り巻く職場環境	5 p
①	OJTの時間的不足	5 p
②	上司と部下(先輩と後輩)のミスコミュニケーション	6 p
③	勘違いしていない? 「OJT」の意味	6 p
④	部下の能力把握している?	6 p
(4)	見えてきた課題	
	－ “気づかない” 若手職員と “気づかせられない” 上司－	6 p
3	政策提言	
	－ 気づきから始める自律型職員を育成するために上司側が行うべき『4つのC』－	7 p
	【提言1】 Coaching コーチング五箇条の御誓文とコーチングチェックリストづくり!	7 p
	【提言2】 Communication コミュニケーションを図りやすい職場づくり!	10 p
	【提言3】 Commitment 仕事を任せて体験を積みさせる!	11 p
	【提言4】 Carrier Design 3年後の自分を宣言する!	13 p
4	おわりに	
	－ 我々中堅職員も “気づく” －	15 p

提言の要旨

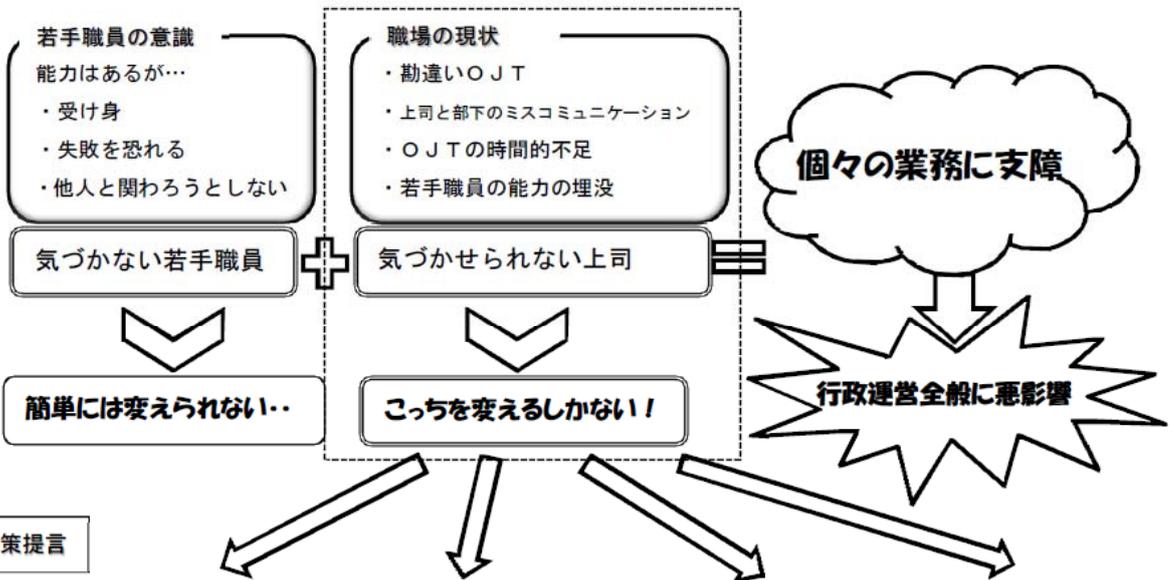
気づきから始まる自律型職員の育成

～気づきを促す「4つのC」～

現状と課題

自治体の状況

- ・ 地方分権の進展
- ・ 厳しい財政状況
- ・ 職員の削減
- ・ 人材育成基本方針が抽象的



政策提言

気づきを促す「4つのC」

